

世界では約5,900万人の子どもたちが
学校に通えず、7億8100万人の成人が
読み書きできないと言われている。

開発途上国と呼ばれている国の多くは、貧困や紛争といった問題を抱えている。それらは環境汚染や食糧危機を生み、教育や雇用の機会を奪う。経済大国と呼ばれる国で暮らす私たちが、遠い国の他人事で終わらせるのか、それとも何かしらの行動をとるのか、国際貢献の必要性について考える。

INTERNATIONAL CONTRIBUTION

公益社団法人高松青年会議所 10月例会事業

国際貢献の必要性とは ～世界の学校と子どもの未来について語る～

開催日時 **10月4日(水) 19:30 (19:00開場)**

開催場所 **高松国際ホテル 讃岐の間** 〒760-0080 高松市木太町2191-1

第1部

「 Bangladesh の先住民族エリアで学習環境を整える」

aste代表 **田中 志歩 氏**

第2部

「アフリカのスラムに学校を作る～子どもたちの笑顔・命の輝き～」

マゴンスクール主宰 **早川 千晶 氏**



マゴンスクール主宰

早川 千晶 氏

ケニア在住28年。ケベラスタムのマゴンスクール主宰。世界放浪の旅の後ケニアに定住。著書に、「アフリカ日和」(旅行人)、「輝きがある。～世界の笑顔に出会う瞬間(とき)」(出版文化社)。1999年から日本全国各地でアフリカトーク&ライブのツアーを展開している。2015年度第5回賀川豊彦賞受賞。



aste代表

田中 志歩 氏

asteは、2014年に立ち上がった Bangladesh のチッタゴン丘陵地帯の先住民族の中でも特にマイノリティの立場にある人々に焦点を当て活動。2017年度からは、現地NGOモノゴールとasteとの共同プロジェクトとして、バンドルボン県にモノゴールの支部を作り、寄宿舎建設という大規模な活動をされています。

参加申込

裏面申込書に必要事項記入の上、FAXまたは高松青年会議所ホームページにてお申込ください。ホームページアドレス

<http://takamatsu-jc.com/>

※お申込の際に頂いた個人情報 は本事業以外で使用いたしません。



お問合せ先

公益社団法人 **高松青年会議所**

〒760-0029 香川県高松市丸亀町2-13 丸亀町式番街3号館 4F 人間力向上委員会 委員長 筒井 敏司

TEL.087-811-4677 (平日のみ) 午前 10:00~12:00 午後 13:00~18:00

公益社団法人高松青年会議所 10月例会事業

国際貢献の必要性とは
～世界の学校と子どもの未来について語る～

参加申込書

FAX返信先：公益社団法人 高松青年会議所 087-811-4678

氏名		参加人数 (ご本人含む)	
企業・団体名 (所属企業・団体がある場合)			
ご住所 (企業・団体または個人)	〒 -		
ご連絡先 (代表者)	—		
e-mail			
参加者氏名			
参加者氏名			
参加者氏名			

※お申込の際に頂いた個人情報本事業以外で使用いたしません。

詳しくは ➡ <http://takamatsu-jc.com/> **JCI** 公益社団法人 高松青年会議所